

□特 集

平成 28 年度一般労働市場の概況

京都府内の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる。

京都労働局職業安定部職業安定課

全国の状況

1 全国の雇用、失業の動き

平成 28 年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は 6,681 万人で前年度に比べ 76 万人増加 (1.2% 増) になりました。

就業者数は 6,479 万人で同 91 万人増加 (1.4% 増) になりました。

完全失業者数は 203 万人となり、前年度に比べ 15 万人減少 (6.9% 減) しました。

また、完全失業率は 3.0% と前年度に比べ 0.3 ポイント低下しました。(第 1 表)

第 1 表 労働力主要指標

(単位：万人、%)

区分	労働力人口	就業者	完全失業者	完全失業率
平成 24 年度	6,555	6,275	280	4.3
25	6,578	6,322	256	3.9
26	6,593	6,360	233	3.5
27	6,605	6,388	218	3.3
28	6,681	6,479	203	3.0

資料出所：総務省「労働力調査」

雇用者は、全産業で 5,764 万人で前年度に比べ 102 万人増加 (1.8% 増) しました。

また、規模別雇用者数の構成比をみますと、1～29 人で 29.5% を占めています。(第 2 表)

第 2 表 規模別雇用者数

(単位：万人)

規 模	28 年度平均	27 年度平均
1～29 人	1,518	1,515
30～99 人	894	881
100～499 人	1,078	1,063
500～999 人	394	374
1,000 人以上	1,254	1,207

資料出所：総務省「労働力調査」

(注)数字は農林業を除く。

2 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成 28 年度の有効求人倍率 (新規学卒者を除き、パートタイムを含む。) は 1.39 倍となり、前年度の 1.23 倍から 0.16 ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、28 年 4～6 月期 1.35 倍、7～9 月期 1.37 倍、10～12 月期 1.41 倍、29 年 1～3 月期 1.44 倍となりました。

平成 28 年度月平均をみますと、新規求職申込件数は 442,531 件 (対前年度増減率 5.9% 減、7 年連続の減少)、月間有効求職者数は 1,844,891 件 (同 5.6% 減、7 年連続の減少)、新規求人数は 922,565 人 (同 5.3% 増、7 年連続の増加)、月間有効求人数は 2,569,726 人 (同 6.4% 増、7 年連続の増加) となり、就職件数は 149,686 件 (同 5.0% 減、5 年連続の減少) となりました。

(第 3 表)

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	28年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	442,531	△5.9
月間有効求職者数	1,844,891	△5.6
新規求人数	922,565	5.3
月間有効求人数	2,569,726	6.4
就職件数	149,686	△5.0
新規求人倍率	2.08	0.22
有効求人倍率	1.39	0.16
就職率(対新規)	33.8	0.3
充足率(対新規)	16.2	△1.8

(注)新規学卒者を除き、パートタイム含む。

イ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)の年度計では4.5%の増加となり、7年連続の増加となりました。

主要産業についてみますと、建設業6.3%増、製造業5.8%増、情報通信業1.5%増、運輸業、郵便業4.2%増、卸売業、小売業2.7%増、宿泊業、飲食サービス業7.0%増、医療、福祉5.7%増、サービス業(他に分類されないもの)2.5%増となっています。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

産業別(抜粋)	28年度計	28年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	6,572,147	547,679	4.5
建 設 業	769,312	64,109	6.3
製 造 業	746,419	62,202	5.8
情 報 通 信 業	273,904	22,825	1.5
運 輸 業, 郵 便 業	455,699	37,975	4.2
卸 売 業, 小 売 業	797,650	66,471	2.7
宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	407,328	33,944	7.0
医 療, 福 祉	1,307,484	108,957	5.7
サ ー ビ ス 業	927,746	77,312	2.5

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

内訳と合計は一致しない。

ウ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)を規模別にみますと、29人以下4.8%増、30～99人5.0%増、100～299人3.2%増、300～499人0.7%増、500～999人2.7%減、1000人以上0.6%減となりました。(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	28年度計	28年度 月平均	対前年度 増減率
29人以下	4,296,605	358,050	4.8
30～99人	1,458,293	121,524	5.0
100～299人	560,504	46,709	3.2
300～499人	111,729	9,311	0.7
500～999人	73,493	6,124	△2.7
1,000人以上	71,523	5,960	△0.6

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成28年度月平均で、新規求職申込件数は138,277件(対前年度増減率3.0%減)、月間有効求職者数は600,288人(同2.1%減)となり、新規求人数は374,886人(同6.5%増)、月間有効求人数は1,036,915人(同7.7%増)となり、就職件数は58,939件(同2.5%減)となりました。(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	28年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	138,277	△3.0
月間有効求職者数	600,288	△2.1
新規求人数	374,886	6.5
月間有効求人数	1,036,915	7.7
就職件数	58,939	△2.5

オ 職業別の常用職業紹介状況（新規学卒者及びパートタイムを除く。平成 28 年 8 月内容）について、新規求職者の構成比を職業別にみますと男性では、生産工程の職業（17.0%）が最も大きく、以下、運搬・清掃・包装等の職業（15.1%）、専門的・技術的職業（12.7%）、事務的職業（12.6%）、販売の職業（11.7%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（47.7%）がほぼ半数を占め、次いで専門的・技術的職業（15.4%）、サービスの職業（13.7%）、販売の職業（6.5%）の順となっています。（第 7 表）

第 7 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職業別	男	女
職業計	156,681	129,465
管理的職業	1,204	123
専門的・技術的職業	19,851	19,909
事務的職業	19,693	61,695
販売の職業	18,385	8,447
サービスの職業	12,819	17,731
保安の職業	1,899	61
農林漁業の職業	1,757	359
生産工程の職業	26,582	7,390
輸送・機械運転の職業	13,271	347
建設・採掘の職業	6,737	104
運搬・清掃・包装等の職業	23,656	7,686

(注)平成 28 年 8 月内容

内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（23.1%）が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業（13.6%）、運搬・清掃・包装等の職業（12.6%）と続いています。

女性では事務的職業（38.4%）、サービスの職業（22.9%）、専門的・技術的職業（19.7%）で特に大きい割合を占めており、これら 3 職業で全体

の約 8 割を占めています。

新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（22.7%）が最も大きく、次いでサービスの職業（19.8%）、販売の職業（12.8%）、生産工程の職業（11.7%）、事務的職業（10.5%）と続いています。（第 8 表）

第 8 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職業別	新規求人数
職業計	487,616
管理的職業	2,886
専門的・技術的職業	110,897
事務的職業	51,031
販売の職業	62,346
サービスの職業	96,614
保安の職業	13,997
農林漁業の職業	3,258
生産工程の職業	56,889
輸送・機械運転の職業	33,334
建設・採掘の職業	30,270
運搬・清掃・包装等の職業	26,094

(注)平成 28 年 8 月内容

(2) 日雇職業紹介状況

平成 28 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 513 件で前年度に比べ 7.6% 減少。次期に繰り越す有効求職者数は 6,149 人で 8.1% 減少しました。

京都府の状況

1 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成28年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は1.35倍となり、前年度の1.20倍を0.15ポイント上回りました。

四半期別に原数値で見ますと、28年4～6月期1.18倍、7～9月期1.29倍、10～12月期1.45倍、29年1～3月期1.53倍となっています。

平成28年度計で見ますと、新規求職申込件数は115,185件（対前年度増減率7.7%減）、月間有効求職者数は月平均42,535人（同6.7%減）、新規求人数は250,580人（同4.4%増）、月間有効求人数は月平均57,580人（同5.2%増）となり、就職件数は38,969人（同7.2%減）となっています。（第9表）

第9表 一般職業紹介状況

（単位：人、件、%）

項 目	28年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数	115,185	△7.7
月間有効求職者数(月平均)	42,535	△6.7
新規求人数	250,580	4.4
月間有効求人数(月平均)	57,580	5.2
就職件数	38,969	△7.2
新規求人倍率	2.18	0.26
有効求人倍率	1.35	0.15
就職率(対新規)	33.8	0.1
充足率(対新規)	15.5	△1.8

（注）新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

イ 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く。）の年度計では2.7%の増加となり、7年連続の増加となりました。

主要産業についてみると、建設業（2.7%増）、製造業（4.6%増）は7年連続増加し、運輸業、郵便業（2.5%増）、卸売業、小売業（3.4%増）、サー

ビス業（7.8%増）も増加しました。一方、情報通信業（1.4%減）は3年連続減少し、医療、福祉（0.1%減）、宿泊業、飲食サービス業（1.9%減）と減少しました。（第10表）

第10表 産業別一般新規求人状況

（単位：人、%）

産 業 別 (抜粋)	28年度計	28年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	132,549	11,046	2.7
建 設 業	14,042	1,170	2.7
製 造 業	16,262	1,355	4.6
情 報 通 信 業	6,484	540	△1.4
運 輸 業, 郵 便 業	11,401	950	2.5
卸 売 業, 小 売 業	18,288	1,524	3.4
宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	7,767	647	△1.9
医 療, 福 祉	25,379	2,115	△0.1
サ ー ビ ス 業	12,356	1,030	7.8

（注）新規学卒者及びパートタイムを除く。
内訳は合計数と一致しない。

ウ 新規求人の事業所規模別構成比をみますと、29人以下で65.6%と6割以上を占めています。30～99人では21.2%、100～299人では9.1%、300～499人では1.8%、500～999人では1.5%、1,000人以上で0.8%となっています。

また、増減率は29人以下が3.4%増、30～99人が4.7%増、100～299人が0.5%減、300人～499人が15.3%減、500～999人が1.0%増、1,000人以上が10.6%減となっています。

（第11表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	28 年度計	28 年度 月平均	対前年度 増 減 率
29 人以下	86,907	7,242	3.4
30～99 人	28,081	2,340	4.7
100～299 人	12,071	1,006	△ 0.5
300～499 人	2,346	196	△ 15.3
500～999 人	2,018	168	1.0
1,000 人以上	1,126	94	△ 10.6
計	132,549	11,046	2.7

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成 28 年度計で、新規求職申込件数は 41,286 件 (対前年度増減率 5.2% 減)、月間有効求職者数は月平均 15,843 人 (同 2.4% 減) となり、新規求人数は 118,031 人 (同 6.3% 増)、月間有効求人数は月平均 26,890 人 (同 7.9% 増) となっています。(第 12 表)

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	28 年度計	対前年度 増 減 率
新規求職申込件数	41,286	△ 5.2
月間有効求職者数(月平均)	15,843	△ 2.4
新規求人数	118,031	6.3
月間有効求人数(月平均)	26,890	7.9
就職件数	18,052	△ 3.5

オ 職業別の紹介状況 (平成 28 年 8 月内容、新規常用) について、職業別新規求職者の構成比をみますと、男性では、生産工程の職業 (16.1%) が最も大きく、以下、販売の職業 (14.6%)、事務的職業 (12.6%)、専門的・技術的職業 (12.5%)、運搬・清掃・包装等の職業 (10.6%) の順となっています。

一方、女性では事務的職業 (47.3%) が全体の約 5 割を占め、次いで専門的・技術的職業 (14.4%)、サービスの職業 (11.9%)、販売の職業 (7.7%)、生産工程の職業 (4.6%) と続いています。(第 13 表)

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	男	女
職 業 計	3,213	2,847
管 理 的 職 業	20	2
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	402	411
事 務 的 職 業	406	1,346
販 売 の 職 業	469	220
サ ー ビ ス の 職 業	275	338
保 安 の 職 業	36	1
農 林 漁 業 の 職 業	31	5
生 産 工 程 の 職 業	517	132
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	212	5
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	105	3
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	339	109

(注)平成 28 年 8 月内容 (パートタイムを除く)
内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業 (24.6%) が最も大きく、次いで販売の職業 (13.1%)、運搬・清掃・包装等の職業 (12.2%)、サービスの職業 (11.7%) と続いています。女性では事務的職業 (46.0%)、サービスの職業 (18.5%)、専門的・技術的職業 (17.2%)、販売の職業 (7.0%) と続いています。

職業別新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業 (21.8%) が全体で一番多くを占めており、次いでサービスの職業 (19.7%)、販売の職業 (13.7%)、事務的職業 (11.4%)、生産工程の職業 (10.1%) と続いています。(第 14 表)

第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	9,881
管 理 的 職 業	48
専 門 的・技 術 的 職 業	2,156
事 務 的 職 業	1,131
販 売 の 職 業	1,349
サ ー ビ ス の 職 業	1,949
保 安 の 職 業	310
農 林 漁 業 の 職 業	66
生 産 工 程 の 職 業	998
輸 送・機 械 運 転 の 職 業	746
建 設・採 掘 の 職 業	578
運 搬・清 掃・包 装 等 の 職 業	550

(注)平成 28 年 8 月内容 (パートタイムを除く)

(2) 日雇職業紹介状況

平成 28 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 4 件で前年度に比べ 71.4%減少しています。次期に繰り越す有効求職者は 381 人と前年度に比べ 45.1%減少しました。

参 考

図 全国・京都府における有効求人倍率の推移

